

2022年度 第56回東日本実業団空手道選手権大会 大会実施要綱

1. 目的 連盟傘下会員・参加者の空手道技量の向上を目的とし、また空手道を通して世代間の交流と親睦を図るものである。
2. 開催日時 令和4年10月22日【土】 午前9時30分～午後5時【予定】
(開場時間 審判・役員:午前8時30分 選手・観客:午前9時00分)
3. 開催会場 東京武道館 1F 大武道場
住所:〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1 TEL:03-5697-2111(代表)
【東京メトロ千代田線 『綾瀬』駅東口下車 徒歩5分】
4. 主催 一般社団法人 東日本実業団空手道連盟
5. 種目及び出場費

No.	種目	参加資格	出場費
1	組手 男子団体戦	3人制 1チーム(5名エントリー可)	1チーム 5,000円
2	組手 個人戦	男子・女子	1名 3,000円
3	形 個人戦		
4	組手マスタース個人戦	男子(大会当日年齢40歳以上)	1名 3,000円
5	形マスタース個人戦	女子(大会当日年齢30歳以上)	
6	少年の部	小学生(小学5・6年生) 組手(男女別) 形(男女混合) 中学生 組手(男女別) 形(男女混合)	1種目 1名 2,000円

- 追記) 1. 参加人数によって試合形式を変更する場合があります。
2. 加盟団体の皆様のお知合いで今大会に出場希望の方がいましたら、加盟団体の所属で大会に参加できます。(出場人数、チーム数に制限はありません)
 3. 参加選手は、段位資格(初段以上)。マスタース及び少年種目は有級でも可とする。
 4. 連盟年会費納入の未確認及び過年度未納の場合は、大会への出場はできません。

6. 出場申込締切り 令和4年8月27日(厳守)

7. 試合規定 (1)組手競技・形競技共に WKF 競技規定を準用し、当連盟申し合わせ事項にて競技を実施します。
組手団体戦は出場チーム数 8チーム以下の場合は、大会特別ルールで行います。
【大会特別ルールは別紙参照】【個人組手・形競技は、トーナメント・旗判定方式】
- (2)組手競技男子・女子個人戦は、無差別にて競技を実施します。
※ 団体戦・個人戦の組手試合に関しては、全競技メンホー(IV型以上)を装着し口元シールドを装着とする。
下記、8(2)の安全具は、競技中必ず装着のこと。
- (3)組手団体戦及び組手個人戦の1回戦から決勝戦まで、2分フルタイムとし、勝負は6ポイント先取りで試合終了となる。引き分けの場合は、審判による旗判定で、勝負を決す。

- (4) 組手団体戦の監督が、選手として試合中、その試合に対する抗議は出来ない。
- (5) 組手競技団体戦は、エントリー枠 5 名で構成し、毎試合毎に 3 名のメンバー表を提出する。

但し、エントリーしていない選手は、競技に出場できない。

※ 1 回戦から 2 名以上の選手がいれば試合には参加は可能。

- (6) 形競技は一回戦～決勝まで得意形とする。

但し、同一形は連続して演武出来ない。同一形は2回まで演武可能

※ 形演武は一回戦から二回戦まで、二名同時演武とする。三回戦以降は、単独演武とする。

- (7) 競技前にコート記録員より形名エントリー用紙を貰い、演武する形名を記入し提出する事。

- (8) 全種目、3位決定戦は行わない。

8. 安全管理 (1) 今大会は(一社)東日本実業団空手道連盟感染拡大防止ガイドラインに則って競技を開催します。

- (2) 組手競技出場選手は、「メンホー【組手全競技にて使用】」

※ I～III型はメンホー用口元シールド着用不可のため、IV型以上のみ使用可とする。

「メンホー用口元シールド【事前購入の上、事前に着用のこと】」、「拳サポータ」、「フェールカップ【男子選手・必ず道着の中に着用の事】」、「胴プロテクター【胴プロテクターは、必ず道着の中に着用の事】」、「インステップガード【脛あて】」、「シンガード【甲あて】」、「チェストガード【胸あて女子選手】」着用の事、「健康保険証」を準備の事。

※ 上記安全具、拳サポータ、インステップガード、シンガードは、WKF認定品とする。

※ 高体連認定品(白色)のインステップガード及びシンガードの使用を不可とする。

※ 『チェストガード』は、女子用胴プロテクターでも可。

※ 上記安全具は、競技中必ず装着する事を義務付けます。【競技前、審判によるチェックを行います。】

※ 上記安全具及び服装【帯を含む】に不備がある場合、猶予時間【1 分間】内に安全具及び服装の修正を行って下さい。

※ 少年組手種目は高体連認定品のインステップガード及びシンガードの使用とする。

- (3) 安全具の貸し借りは、感染防止対策の観点から行わないこと。

- (4) 硬質コンタクトレンズの使用は禁止とする。

- (5) 大会ドクターを設置し、応急処置を行う。治療継続の場合は、事故報告書を救護席に準備しますので、必要事項を記入の上大会事務局へ提出し、団体傷害保険対応の事。

【事故報告書は、大会事務局に保管してあります】

9. 審判服装 半袖白ワイシャツ、ネクタイ【東実空連認定品】、上着は紺、スラックスはグレーを基準とし、審判シューズを使用して審判を行う。新型コロナウイルス感染予防としてフェイスガード・マスク(白色限定)・白手袋を着用の事。

10. 受付・会議 (1) 選手受付は、大会当日 午前 9 時 00 分とする。【大武道場アリーナ内南側】

- (2) 審判員は、午前 8 時 40 分【審判会議】

- (3) 各団体の監督は、午前 9 時 10 分【監督会議】

11. 表彰 優勝、準優勝、第三位、敢闘賞【組手競技団体、組手競技個人、形競技個人は Best8 まで】

※ マスターズ競技は第3位まで表彰【参加数によっては、表彰数の変動が御座います】

※ 競技進行状況によっては、試合中に表彰を随時行う可能性があります。

12. その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症の感染防止の為、開会式及び閉会式は行いませんのでプラカードは必要ありません。
- (2) ゼッケン【大会出場選手】は各自作成し、道着の背中に必ず縫い付ける事。
【テーピングによる貼付け及び安全ピンは不可】 ※ ゼッケンの作成方法は、別紙を参照して下さい。
- (3) 赤帯・青帯に関しては各自必ず準備する事(貸し借り不可)。
- (4) 貴重品及び持ち物に関しては、各自で責任管理して下さい。
- (5) 女子更衣室は、2階大研修室「は」又はアリーナの控室2をご利用下さい。尚、東京武道館の更衣室は利用制限の為、個人利用及び弓道場団体利用者しか使用できません。
- (6) 大会当日、選手練習会場を第一武道場及び第二武道場に設けます。
通路等での練習は、一般利用者及び他団体の利用者の通行の妨げとなりますので、決して行わないように固くお願いします。
- (7) アリーナへの立ち入りは、現在試合に参加している選手及び組手団体戦の監督のみとし
試合の無い選手及び敗退した選手は、感染防止の観点から速やかに観覧席に上がる事。
※ 組手団体戦の監督の服装は、道着を着用しかつ主催者側から渡された監督章を必ず付ける事。
但し、監督章は試合が終わった際は、必ず各コートの記録席に戻してください。
- (8) 大会参加費の返金は、大会事務局の申し出のない限り、如何なる理由でも返金は、致しません。

第 56 回東日本実業団空手道選手権大会 組手団体戦試合規定【特別ルール】

組手団体戦の競技については、下記の通りに実施する。

- ① 出場チーム数が 3 チーム未満の場合は、競技が成立しない為、競技を中止します。
- ② 出場チーム数が 8 チーム以下の場合、予選ラウンド(リーグ戦)を実施し、上位 4 チームによる決勝トーナメントを実施。【決勝トーナメントの組み合わせは、Best4決定後組み合わせ抽選を行います】
- ③ 出場チームが 9 チーム以上の場合、通常トーナメント方式にて競技を実施します。

特色

組手団体戦における勝者の数だけではなく各選手の総合ポイント制を採用することによりチーム全員で勝つチャンスが生まれ競技性が高まる。

②の競技を実施した場合の勝敗の決定例

例 1

	先鋒	中堅	大将	勝者数	ポイント合計	代表戦	勝敗
A チーム	1	1	3	2	5	/	×
B チーム	0	0	6	1	6	/	○

勝者数では A チームの勝利だが、ポイント数の多い方が勝者となるので、B チームの勝利となる。

例 2

	先鋒	中堅	大将	勝者数	ポイント合計	代表戦	勝敗
A チーム	1	1	3	2	5	/	○
B チーム	0	0	5	1	5	/	×

ポイント数では、同点だが勝者数を加算して A チームの勝利となる。

$$A \text{ チーム } 5(\text{ポイント数}) + 2(\text{勝者数}) = 7 \quad B \text{ チーム } 5(\text{ポイント数}) + 1(\text{勝者数}) = 6$$

例 3

	先鋒	中堅	大将	勝者数	ポイント合計	代表戦	勝敗
A チーム	5	1	1	1	7	1	○
B チーム	0	1	6	1	7	0	×

総ポイント数と勝者数が同じなため代表戦を行い、A チームの勝利。

例 4

	先鋒	中堅	大将	勝者数	ポイント合計	代表戦	勝敗
A チーム	6	6	6	3	18	/	○
B チーム	0	0	0	0	0	/	×

中堅戦で勝敗は確定しても総当たり戦ではポイント数が影響するので大将戦まで行う。

注 意

1. 反則負け・失格はポイントの有無に関わらず 6 対 0 になります。
2. 規定の過半数でチームは成立しますので、オーダーは先鋒から詰めて大将は欠員とします。

ゼッケン作成等について

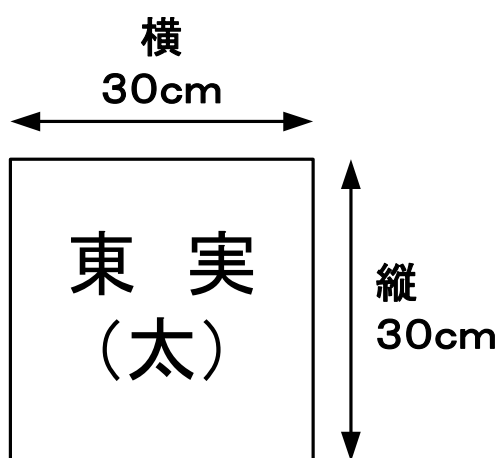
・背中ゼッケンについて

白地の布に出場者の苗字を書いて下さい。

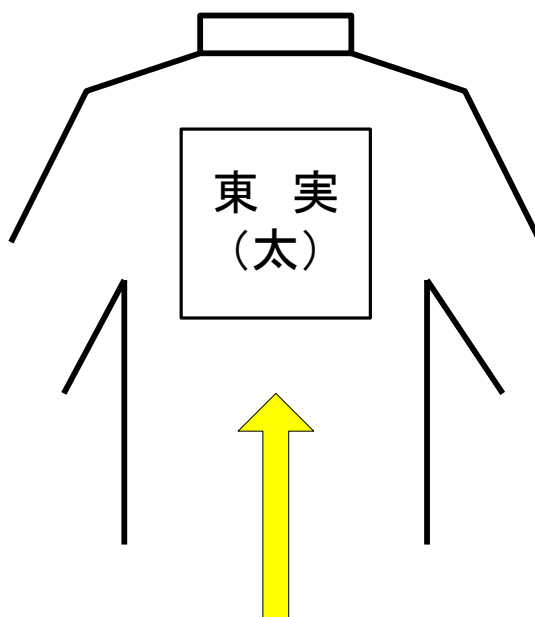
加盟団体名内で同じ苗字の選手がいる場合は、下の名前を括弧書きして下さい。

【文字は大きめに書いて下さい。】

ゼッケンのサイズは、下図を参考にして下さい。



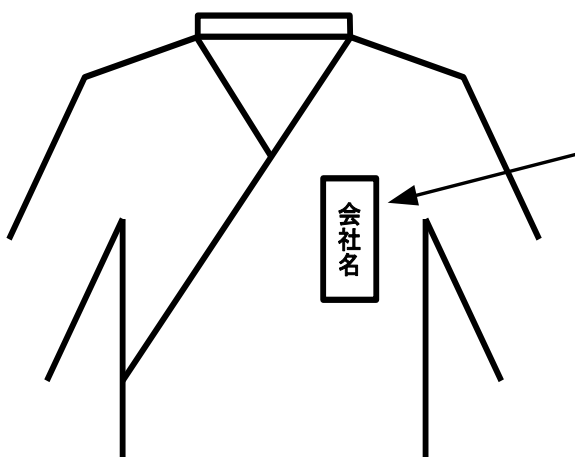
※ WKF 競技規程による



男子選手: 黒文字

女子選手: 赤文字

・胸章について



道着の左胸に加盟団体名【会社名】の
入った胸章を縫い付けて下さい。

サイズは、横 8 cm、縦が 12 cm

【WKF 競技規定による】

で、作成して下さい。

胸章の縫い付け方向は、縦横どちらでも
構いません。

少年種目は所属道場名でも可と致します。